



英会話に自信がありません。 ペラペラになるにはどうすれば？



達人かも。自信を持ちましょう！

JAPANESE ENGLISHの

すでにあなたは、

インドにはインドの、 日本には日本の英語があっいいい。

では質問です。「あなたは泳げますか？」—オリンピック選手のように速くなくても、25mも泳げれば「はい」と答えられますね。では「英語を話せますか？」と聞かれたらどうでしょう。イギリス人と同じように話せなくては、「はい」とは答えられないように感じませんか。しかし、英語は国際語。世界各地で多様な進化を続けています。インドの人々は Indian English で、シンガポールなら Singapore English で、堂々と世界と対話しているのです。同様に、日本には Japanese English があり、私たちはそれを世界共通語として使えるのです。イギリス英語だけが英語ではありません。自信を持っていいのです。

“うなずき”などの非言語要素を 戦略として使いこなそう。

Japanese English の特質のひとつが、うなずきの多用です。少し前までは、「日本人の頻繁すぎるうなずきが、英語話者を不愉快にさせる」と言われていました。しかし実際には「聞いてくれていることがわかり、話しやすい」と肯定的に捉える意見も少なくありません。うなずくという行為は、日本語話者が無意識のうちにコミュニケーションに使いこなしている重要な非言語要素であり、人間関係の形成にとっても深いところで関わっていると私は感じます。うなずき・相づち・笑顔・視線といった無数の“戦略”を使いこなす能力に注目することで、「日本人は英語下手」という否定的な態度を変えていきたいと考えています。

TEACHER'S PROFILE



池 沙弥 先生

Ike Saya

20代の半ば、勇気を出してオーストラリアに留学し、世界には知らないこと・知りたいことがあふれていると気づいたことが、研究者への第一歩でした。1年間の語学留学のつもりが結局は6年間に長期化。博士号もメルボルン大学で取得しました。

マイブーム紹介



コロナ禍をきっかけに、 ガーデニングを始めました。

家にいる時間が増えたので、夫婦でガーデニングを始めました。先日は大量に仕入れたレンガで花壇を造り、チューリップの種を植えました。芽が出るのが楽しみです。作業はすべて夫まかせ、私は主に褒める係です。